

第19回議会報告会報告書



報告内容

- 1 令和元年第3回吉田町議会定例会について
 - (1) 平成30年度決算及び令和元年度補正予算など
 - (2) 発議案について
- 2 第18回議会報告会における質問・意見について
- 3 意見交換

川尻会館	10月21日(月)	19時～21時
住吉会館	10月23日(水)	19時～21時
片岡会館	10月24日(木)	19時～21時
北区自彊館	10月25日(金)	19時～21時

吉田町議会

目 次

第19回議会報告会を終えて	1
1 アンケート集計結果	2
2 意見交換	
◎ 川尻会館	8
◎ 住吉会館	12
◎ 片岡会館	17
◎ 北区自彊館	21

第19回議会報告会を終えて

議長 増田 剛士

過日開催いたしました第19回議会報告会には多くの皆さまに御参加いただき、誠にありがとうございました。

この秋は、台風19号、20号及び21号が立て続けに静岡県に接近し、県東部や伊豆地方では大きな被害が発生しました。

一方、当町では、道路冠水が発生し、床下浸水、床上浸水等被害が発生しました。浸水被害に遭われた方々には、心よりお見舞い申し上げます。

さて、今回の議会報告は、9月に行われた第3回吉田町議会定例会に上程された平成30年度決算を含めた議案審議について報告が行われました。

また、報告のあとに行われた意見交換では、時間をこれまでより10分間長く取り70分間として、多くの御意見・御要望をいただきました。

意見交換では、4自治会とも共通した御意見・御要望のほか、各地域ならではの課題が話題となりました。

出された御意見は、今後の議会・議員活動に生かして、より良い町づくりに繋げてまいります。

この度、報告会で頂いたアンケート、御意見、御要望等を報告書としてまとめましたので、御一読いただければ幸いです。

議会は、皆さまの声を生かし、町民福祉の向上と町の発展を念頭に、行政のチェックと議決を行ってまいります。今後とも、皆さまの御理解、御協力をよろしくお願い致します。

1 アンケート集計結果

参加者 69人 回答者 68人 ※設問によっては回答者数が異なります。

お住まい (人)

住吉	川尻	片岡	北区	町外	不明	合計
17	11	18	20	0	2	68

性別 男：49 女：9 不明：10

年齢 (人)

年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
人数	0	1	2	0	4	42	16	65

不明：3

問1 報告会をどこで知りましたか (複数可) (人)

町回覧文書	町HP	知人・友人	議員	その他
43	0	3	9	18

問2 今回の議会報告会について (人)

項目	①大変良かった	②良かった	③良くなかった	④どちらともいえない	合計
人数	10	46	5	6	67

【記載欄意見】

① 大変良かった

- ・ 議員さんが良く聞いてくれて、答えてくれた。分からなかったら他の議員さんに聞きに行って答えてくれた。(住吉)
- ・ ざっくばらんに話せた。身近な問題を提起できた。(住吉)
- ・ 議員さんと話す事が出来て、質問に答えてもらった。(住吉)
- ・ 質問に対しての説明がわかりやすかった。(片岡)
- ・ 有意義な会となりました。(北区)

② 良かった

- ・ 参加人数が少ないのが気になった。(川尻)
- ・ 参加者が少ないのは残念だが、その分発言の回数が多くとれ、その点はよかった。(川尻)
- ・ 対話する事が大切だと思う。(川尻)
- ・ 内容が少し分かった。(川尻)
- ・ 決算や補正予算の説明が理解できた。(川尻)
- ・ 区の問題点がよく分かった。(住吉)
- ・ 会計のことは難しい。報告は資料をもとにしっかり報告してくれていることは感じた。(住吉)
- ・ 色々な意見も言えて良かったと思う。(住吉)
- ・ 町議会議員の人に自分の思っている事や要望を伝えることが出来た事。(住吉)
- ・ 吉田町の財政状況がよく分かった。(住吉)
- ・ 難しいことが少し理解できました。(住吉)
- ・ いろいろな意見が交換できた。(住吉)
- ・ 財源等の内訳が良くわかった。(住吉)
- ・ 納付金が高い理由が分かった。(住吉)
- ・ お互いに思っている事項が分かち合えた。(片岡)
- ・ 他の人の意見が聞けて良かった。(片岡)
- ・ 和気あいあい自由に発言が出来た。(片岡)
- ・ 活発な意見が出て議員さんもしっかり回答して頂いた。(片岡)
- ・ 内容が理解し辛かった。(片岡)
- ・ 事前に理解していなかったので分かりにくかった。(片岡)
- ・ 議題の決め方については一般からの議題の提案をしてはどうか。(片岡)
- ・ 各個人の地区に対しての話し合いができた。(北区)
- ・ 様々な意見を聴くことができ、勉強になった。(北区)
- ・ もっと町のことを知らなくてはいけないと認識させられた。(北区)
- ・ 会計等が良く分かった。(北区)
- ・ 災害の防災意見ができよかった。(北区)
- ・ 各人が日頃思っていることを言ってくれたことで、自分が考えていないこともあったりして良かった。(北区)
- ・ 意見交換が大変充実していた様に思いました。(北区)
- ・ 意見交換が出来た。(北区)
- ・ ファミリー的に意見交換ができよかった。(北区)

③ 良くなかった

- ・ 内容があまりなかった。（住吉）
- ・ 説明の時のページ数などが分からなかった。（片岡）
- ・ 数字のみの報告では実体が見えない。（片岡）

④ どちらともいえない・無回答

- ・ 話し合うことが理解度を増すことになる。楽しい会の運営が必要だと思う。（片岡）
- ・ 報告会の参加人数が少ない。（片岡）

問3 令和元年第3回吉田町議会定例会について (人)

項目	①よく理解できた	②理解できた	③理解できなかった	④どちらともいえない	合計
人数	2	36	6	11	63

【記載欄意見】

① よく理解できた

なし

② 理解できた

- ・ 議案の説明はもう少し具体的にして欲しい。（その後の意見交換で補足して頂きました。）（川尻）
- ・ 字句が専門用語で意味が分からない箇所が多くあった。下欄に説明等を入れたらどうか。（住吉）
- ・ 議会そのものを傍聴していればもっと理解できると感じました。全ての議会を傍聴に行くのは大変だが。（住吉）
- ・ 理解できたが、説明資料が見にくかった。（片岡）
- ・ 国保の納付金が県下で一番高い理由が分かった。（片岡）
- ・ 町民の参加が少ない対策・対応について考慮する必要を感じた。（片岡）
- ・ 特別会計のことが理解できた。（北区）

③ 理解できなかった

- ・ 質問に答えられなかった。（住吉）
- ・ 内容が理解しにくい。事前に理解していなかった。（片岡）
- ・ 内容が多岐にわたり全ては理解できなかった。（片岡）

- ・ 議員の二人の方の報告でしたが、もう少し人数を増やして頂きたい。(大変そうに感じました。)(北区)
- ・ 意見交換で聞けたので良。(北区)
- ・ 少々説明不足の所あり。(北区)

④ どちらともいえない・無回答

- ・ 私の頭では難しい報告です。(住吉)
- ・ 若年層が魅力を持つ町にならないといけない。また、HPは頻繁に使われているのか。(片岡)

問4 第18回議会報告会における質問・意見について (人)

項目	①よく理解できた	②理解できた	③理解できなかった	④どちらともいえない	合計
人数	4	43	3	7	57

【記載欄意見】

① よく理解できた

- ・ 和やかな雰囲気の中でいろいろな質問・意見が出されました。気が付かない事を教えて頂きました。(住吉)

② 理解できた

- ・ プラスチック製のごみについての質問に対して理解を得た。(川尻)
- ・ 特別養護老人ホームの利用率などを示して頂きたい。(片岡)
- ・ 草刈り及び道路維持管理方法について明確な対策を考えてください。(片岡)
- ・ 意見に対してしっかりと回答していると思う。(北区)

③ 理解できなかった

- ・ 一般会計について、もう一度よく聞きたいです。(住吉)
- ・ 各地区の公民館に洪水ハザードマップの大きなものが欲しい。(住吉)
- ・ もっと一般の人が理解できるようなまとめ方が必要と思う。(片岡)
- ・ 議会報告の時間がなかった。(北区)
- ・ 聞いた事に対して明確な答えが欲しい。(北区)

④ どちらともいえない・無回答

- ・ 後日読ませてもらう。(川尻)
- ・ あまり個人的に関心のないことなので、なんとも言えない。(住吉)
- ・ 日頃考えていることに意見を出され教えられることが多かった。(住吉)
- ・ 第18回議会報告会については、時間の関係なのか触れていないと思う。(住吉)
- ・ 外国語表記が少ないので、必要なところはたくさん設けて欲しい。(片岡)
- ・ 1つの事を起こし、完成するまで長くかかりすぎ。(北区)

問5 議会報告会や議会に対して、ご意見・ご要望があればご記入下さい。

【記載欄意見】

- ・ 参加者が少ない。対策が必要。(川尻)
- ・ 町民が元気で過ごせる様、頑張っって欲しい。協力もします。(川尻)
- ・ マンネリ化しているのでパターンを変えた方が良いのでは。(川尻)
- ・ 町の当局職員のレベルアップが図れるよう、きっちり支援して下さい。今はできなくても3年後、5年後には町の仕組みになる、というような方向づけをして下さい。(川尻)
- ・ 辞職勧告が決議されても、議員がやめないのは異常です。(川尻)
- ・ 年に1回こうして町民の意見を聞いて下さることは力強い。(住吉)
- ・ 意見交換の場を多くした方が良い。議員との対話をもっと多くして欲しい。(住吉)
- ・ 「危険水位を超えました」の放送・・・危険水位とは土手から何mのところまで水位が上がった時ですか。(住吉) ➡水底から1.9mがレベル3(避難準備)、水底から2mがレベル4(避難勧告)
- ・ 抗議文が議会に出されたことは、報告しないのか。議会内で検討はされたのか。(住吉) ➡全議員に配布した。
- ・ 台風19号での水害について、議員は根本的原因を知っているのに、大金が必要だから議会に出すことをしていないのではないか。(住吉)
- ・ 議会報告会を丁寧に行っていただけてうれしいです。(住吉)
- ・ 議員が身近に感じられました。(住吉)
- ・ テーマを決めて話し合いをした方が良いと思いました。具体的なテーマ「台風」など。(住吉)
- ・ 自由討議で意見が多く出た。(住吉)
- ・ 水害対策を早くしてもらいたい。(住吉)
- ・ 台風対策をお願いしたい。(北区)

- 議員から町民の声が大きければ、強く言えるとあったので、しっかりと地元の見解を出していきたいと思う。(北区)
- 町の知らない事があったが、自治会より案内があって参加し、分かる様になった。会合を持つことができてよかった。(北区)
- より具体的に回答して欲しい。(北区)
- 報告は多人数の方が、報告の方も大変でしょうし、聞いている側も聞きやすいと思いますが、検討をいかがでしょうか。(北区)
- 多種の要望書を自治会各内にて提出するよう心掛けたい。(北区)
- この様な機会は2回と限らず4回位開いてはどうか。もっと身近な議会となるのではないか。(北区)
- 北区インター周辺に、バスターミナルの計画があるとのことですが、詳細を知りたい。(北区)。

2 意見交換

◎ 川尻会館



○ 決算・議案について

問 プラスチックごみの処理は、どのようにしているのか。

答 ペットボトルは容器包装リサイクル法により、圧縮した後処理委託をしている。「プラマークあり」は、選別してきれいな物はリサイクル協会へ処理委託し、「プラマークなし」は、富士宮市の業者に処理委託し焼却して出た熱を発電に利用している。「硬質プラスチック」は破砕機にかけ業者に売却。焼却して出た灰は砕石に加工し道路の下の路盤材に利用している。

問 臨時職員に対して安全管理（教育）を徹底しているか。

答 業務内容により、以下のような安全管理を行っている。

1 研修の受講

(1) 臨時職員として雇用する際に、安全に作業するための研修を受講している。

- ・ 労働安全衛生特別教育（林業・木材製造業労働災害防止協会）
- ・ 労働安全衛生法による特別教育安全衛生教育等
（静岡労働局長登録教習機関 キヤタピラー教習所㈱）

2 作業の安全点検

- (1) 作業に出発する前に朝礼を行い、作業現場、作業内容、作業に当たっての注意事項等を確認している。

3 連絡員の選任

- (1) 朝礼時に現場ごと班分けを行い、その時に緊急時の連絡員兼任責任者を班ごとに選任している。

4 作業状況の確認

- (1) 月1回程度、作業に関する基本的事項（服装、機械の取り扱い等）について、全体で確認をしている。

問 榛南幹線の雑草が伸びすぎているため、たまに道路を横断する人がいると、見えなくて大変危険。何とかならないか。

答 年2回草刈りをやっているが、道路愛護団体が草刈りをやれば補助金が出る。川尻地区は草が生えないようにコンクリート舗装がやってある。住吉地区は東浜公会堂の交差点から東に向かって順次コンクリートで舗装していく予定である。

問 土木費の内訳は。

答 主な内容は、土木管理費1億1,458万円、道路橋梁費1億8,445万円、河川費9,724万円、都市計画費8億350万円、住宅費2,130万円である。

問 土木工事の要望に対し、「予算がつかない」の回答しか出てこない。道路整備については、新しい道を作るより、排水も備えた生活道路を重点的に改良して欲しい。町単の事業を増やすことはできないのか。

答 道路に側溝などの排水施設を作るに当たっては、4m以下の狭い道路の場合、道路を拡幅してから側溝を造るようになるので、その路線沿いに関係する町民の了解を得てからになる。場所によって状況が違うので建設課に相談が必要になる。

問 幹線道路等の緑地帯の整備はもっと計画的にできないか。道路と歩道の間
の緑地のスペースに草が生えて利用されていない。

答 歩道にある緑地スペースは町民が花を植えるなど、楽しんで利用していただく場所なので、これから町が何かをする予定はない。草刈は要望が出た順番と緊急性を考慮して行っている。

問 医療費が高校生まで無償だが、どこが負担しているのか。

答 県と町が負担している。

問 中学校、小学校のエアコン設置工事について、今回電気ではなくガスエアコンと聞いたがなぜか。

答 体育館は避難所を兼ねるため、避難時を想定した時、停電してもエアコンを使用できるようにするためにガス式を導入した。

問 発議案で、大井川水系の水資源の保全に関する意見書を出してくれた事は大変良い事だと思います。吉田町としては何がどうなのか。

答 吉田町は大井川の伏流水によって、私たちの使う水道や企業が使う工業用水等恩恵を受けているため、大井川の水量が減ることは非常に困る。

問 自治会に提出する土木要望の申請から回答までの順序は。

答 土木要望：申請者→組長→町内会長→自治会長→吉田町総務課→担当課。
担当課→吉田町総務課→自治会長→町内会長→組長。

問 台風15号及び19号では、風と雨による被害が発生した。吉田町でも町内全域に対し避難勧告が出たが、避難箇所が少なくなかったか。今回の計画は良かったのか。

答 避難者の人数は、住吉小学校：192人、中央小学校：190人、片岡会館：97人、自彊小学校：112人であった。今後、避難所の計画の作成は必要と考える。

問 台風19号の被害状況から、水害に対し中央小学校の体育館でよかったのか。平屋の建物で大丈夫か。

答 中央小学校は、避難者定員262人に対し、190人であった。建物階数が平屋でも問題ないと考える。

○ その他の意見・要望

【意見】

- ・ 一般会計等の細かい所はチェックできない、議員に負託しているし任せている。
- ・ 土木費の12億円は少なすぎる。
- ・ 予算の配分を見直す必要があるのではないか。

- ・ 職員採用については技術職員（有資格者）の採用が必要。
- ・ 避難命令が出たが、避難所に全員が入れない。
- ・ 同報無線が聞きづらい。防災ラジオをつけて併用していたら、今回の台風19号時には理解する事ができた。
- ・ 避難訓練のあり方についても考える必要がある。
- ・ アスカの里の募集が回覧版で回ってくるが、アスカの里は町からお金が出てるので満床にしなければならないのでは。
- ・ 水害に対する避難対策を再考する必要があるのではないか。
- ・ マイナンバーカードの取得率が低い、回覧板などでPRしたらどうか。
- ・ マイナンバーカード交付が少ないのではないか。
- ・ さくら団地の公園は防災拠点等に利用できないか。

【要望】

- ・ 草刈り業務で11人に増やしたが、それでも足りないくらいに仕事はある。
- ・ 自治会で年2回の他にも実施しているが、危険が伴う箇所は町にお願いしたい。
- ・ 吉田公園の大幡川入口箇所で上流部分は整備する時もあるが、下流部分は手付かずなので、整備して欲しい。
- ・ 公園・堤防・中央分離帯等、計画的に整備して欲しい。
- ・ 治水・内水問題で調査したものを、町に提案して欲しい。
- ・ 台風19号で、川尻地区でも床上・床下浸水があった。今後、町と防災計画の件で打ち合わせをする予定である、意見を出して欲しい。
- ・ 町民の暮らしに密着した所への予算付けを多くして欲しい。
- ・ 道路の排水をしっかりとって欲しい。

◎ 住吉会館



○ 決算・議案について

問 耕作放棄地を太陽光発電に利用したいと思うが、町の許可が下りないのはなぜか。

答 吉田町においては、太陽光発電の適正導入に向けたガイドラインを策定しており、まちづくりの方針として、町域のほとんどが平坦部かつ面積も小さな町であることから、敷地面積1,000㎡以上の野立ての太陽光発電設備の設置は抑制しつつ、その他の方法による住民及び地域環境との調和を図ることが可能な再生エネルギーによる発電設備の導入は推進していくものとしている。その許可等、詳細については、ガイドラインを参照願いたい。

問 空き家の問題では、空き家が非常に多くなっている。グラフ表記等見える化する必要があるのではないか。また、空き家には解体や生活環境等多様な問題がある。これからの課題になることに対し、何かしているのか。

答 町としては、自治会の協力の下、空き家の調査を実施し、分かるものについては把握しているが、所有者個人の事情等により、全ての把握は難しい。空き家対策としては、全国空き家バンクへの登録、吉田町移住・就業支援金の交付などにより、空き家の減少や増加防止に努めている。

問 住吉地区は、以前から治水・内水問題が課題だ。浸水防止の為にポンプの設置や性能を上げてもらいたい。また、専門家に依頼し検査を依頼したらどうか。

答 町は専門家と共に、調査していく中で、浸水対策の方法としてポンプの設置などを含め検討していく。

問 新田の体育センターから西に流れる水路の水門が逆流し、畑が冠水した。ポンプの設置状況はどうなっているのか。

答 坂口谷川に水門のある事は承知しているので今後さらに調査していく。

問 坂口谷川の水門設置計画はどうなっているのか。

答 水門本体工事は、令和4年度完成予定である。

問 コンビニ交付サービス使用料が502万円と高額なのは。

答 システム導入時に発生する、初期費用である。

問 災害避難時に避難所へ避難したいが車が無い。避難の方法、手段はどのようなものがあるか。

答 車の無い方は、まだ天候悪化が進んでいない段階で出される「避難準備情報」が出た時点で徒歩で避難所に向かって欲しい。また、共助の観点から近隣の方々と協力して避難することを考えて欲しい。

問 外国人の子どもの言葉の問題、勉強の問題等全国的に多く表面化している、何か対処しているのか。

答 学びのサポーターや相談員を活用しながら個別指導をしている。

問 新しい公共交通に対して、何か行っているのか。

答 現在、委託調査を行っている。吉田町に合った交通体系を調査している。

問 企業が増えているが、法人税も増収となっているのか。

答 平成30年度は増えている。

問 浜岡原発名目で補助金を町は受けているか。

答 吉田町は平成28年から、県から特定発電所周辺地域振興対策交付金を受けている。平成30年度は1,097,035円交付されている。

問 台風19号で田んぼの藁が排水管を塞ぎ流出が出来ず、民家に浸水被害が出た。対応をお願いしたい。

答 排水管トラブルの対応は建設課が行っている。

問 水門の所へ流されてきたゴミが凄く沢山あるが、いまだに片づけられていない、誰が片づけるのか。

答 建設課が行っている。

問 住吉小体育館では避難者でいっぱいになり、定員オーバーになったら教室を開放するのではないか。

答 協議会で検討し、教室を開放する。

問 台風19号による排水対策について、坂口谷川下流の水門の管理は決まっているのか。

1 菊池工業付近の水門。(公図に掲載されていない)

現在は、付近の方が開け閉めしてくれている。今後はどういう形で管理していくか検討していくとの回答を担当課から聞いている。

2 住吉川の水門。

3 し尿処理場付近の水門。

4 第2宮裏川の水門。

2・3・4は県の管理であるが、町が業務委託で管理している。

5 榛南幹線の水門は吉田町が管理している。

問 津波災害に対する避難と同時に水害に対する避難訓練はしっかりやっているのか。

答 津波避難計画の訓練は行っているが、水害に対する避難訓練は行っていない。ハザードマップで避難所は地震防災ガイドブックに示されている。

問 新田の体育センターから西に流れる水路の水門が逆流し、畑が冠水した。ポンプの設置状況はどうなっているのか。

答 浄化センター付近にはポンプが設置してある。

問 避難した体育館がいっぱいになったが、住民みんなが避難した訳ではない。これ以上の避難者がいた場合、段ボールベッドや簡易トイレの用意はできているか。

答 段ボールベッドはないがマットを考えている。簡易トイレは220基用意、その他毛布、食料等必要なものは特別支援学校5階にストックしてある。

問 洪水ハザードマップの配布や活用は課題にはならないのか。

答 洪水ハザードマップは、全戸に配布をしてある。

問 坂口谷川、湯日川の監視カメラを増やせないか。

答 県管理の2級河川であり、県島田土木事務所の対応となる。

○ その他の意見・要望

【意見】

- ・ 地震津波避難訓練だけではなく、台風災害避難訓練も必要だ。
- ・ 台風19号の避難において一人暮らしの盲目の人（女性）への対応が難しい。
- ・ 障害を持った方への避難所での対応が難しい。
- ・ 民生委員としての活動の仕方に難しいところがある。
- ・ 非常時において要援護者は、本人の意思と近所の人との付き合いの中で行動する事が必要だと思う。
- ・ 今回の避難に当たり、食料や飲料水、毛布を持って避難と言われたが、弱者は持って出られない。
- ・ リニアによる大井川の水問題ですが、第2東名の工事でトンネル工事によって、お茶農家が影響を受けたと聞いているので、この件はしっかりとやっていただきたい。
- ・ 地元の祭りを活かして町内会を強化する事が、町の発展にならないか。
- ・ 河川清掃など地元の行事に参加者や協力者が減った。
- ・ 体験学習（古代米の生産）や、鼓笛隊が突然無くなったのは、子どもたちの教育にとってどうなのか。
- ・ 洪水災害の訓練や夜間の避難訓練はできないのか。
- ・ 議会の動画配信をやって欲しい。仕事で傍聴に行けない人がいる。なぜできないのか。町長と議会のバランスが悪いのではないか。
- ・ 雨が降ってからでは毛布や食料を持って避難することは難しい。
- ・ 雨が降ってからでは避難は難しい。（特に高齢者や支援が必要な方）
動けるうちに避難しなければならない。強く促して欲しい。
- ・ 早く非難するように声をかける人が必要。（例えば民生委員など）
- ・ 道路の維持管理はすぐやっているというが、そんなことはない。写真を付けて要望しても数か月掛かってやっと回答がくる。
- ・ 歳入・歳出が毎年100億円前後で推移しているが、差が約10億円の年

度もある。一般の会社だと普通は考えられない金額だ。

- ・ 森下公会堂前は、いつも浸水被害に遭う。住吉小学校の通学路になっているので非常に危険。早急な対応箇所だ。

【要望】

- ・ 小藤路公園東側が草刈りをしていない。東村町内会のボランティアが行っているが、それだけでは足りないのやって欲しい。
- ・ 免許返納を将来考えなくてはならないが、このまま返納しても不安が残るので、何らかの移動の確保をお願いしたい。
- ・ 静岡空港インバウンドで、観光客を取り込めないか。にぎわいづくりや税收増にも繋がるが。
- ・ 草刈り業務の依頼を自治会から5～6月頃役場へ頼んでも、行うのが11月～12月頃になる場合もある。迅速な対応を望む。
- ・ 議員が地元地域に溶け込んで一緒に問題解決に参加し、考えていって欲しい。
- ・ 宮裏川、住吉川の冠水は分っていることである。早く対策して欲しい。
- ・ 気象の分かる人（予報士）が役場にいて欲しい。
- ・ いろいろなケース（風が強い場合、豪雨の場合、湯日川の氾濫など）をシミュレーションして対応策を考えてもらいたい。
- ・ 氾濫した水位を調べて、その高さを表示板で示して欲しい。過去にここまで来たという事例を残しておけば、避難の基準になる。
- ・ 小藤路公園の北西の草が刈ってない。蛇が出るといううわさがある。早く刈って欲しい。
- ・ 人口構成で吉田町も外国人が増えている。令和元年8月末の調べで、1,546人がいて、毎年増え続けている。外国人は、町内会には入っていないが、ゴミの問題や生活習慣の違いによる集団行動等に関する問題等が多く発生している。町は、生活指導等地域との関係改善に向けて対策して欲しい。

◎ 片岡会館



○ 決算・議案について

問 公共下水道事業は、吉田町の考えで始めたと聞いているが、今になって国の考え方に従うとはどういうことか。

答 最初はアンケート調査結果を踏まえて始めたものであるが、現在は下水道事業計画に基づいて整備を進めている。

問 公共下水道の本管工事が家まで来るのがかなりあとになるのは分かっているが、その都度計画の見直しをしているのか。

答 計画見直しは最長7年に一度行っている。最近では、平成29年に見直しを行った。定期的に計画の見直しはされている。

問 計画区域の南部と北部、住宅密集地と田畑等の不平等感がある。どの様に優先順位を決めているのか。

答 浄化センターを起点として、下流から行っている。

問 児童公園（三角公園）の草刈りはどこに話を持っていけばいいのか。

答 組長から自治会に相談して欲しい。

問 草刈りの臨時職員を採用した事の理由と効果はどうか。(2)

答 1 シルバー人材センターには、業務を委託する形になるので、役場の考える作業を思う様に実施するため。

2 効果としては、年度内に予定されていた作業が間に合いそうだ。

問 草刈りを行うに当たり町はどの様にして優先順位を付けているのか。

答 まずは、町の開催するイベントを控えた所、次に交通安全上、危険とされる所、続いて子どもたちの通学等における危険とされる所を優先していると担当課から説明を受けた。

問 空き家の問題。空き家が非常に多い。地域の生活環境を含め対応を考える必要があると思うが、何かしているのか。

答 町としては、自治会の協力の下、空き家の調査を実施し、分かるものについては把握しているが、所有者個人の事情等により、全ての把握は難しい。空き家対策としては、全国空き家バンクへの登録、吉田町移住・就業支援金の交付などにより、空き家の減少や増加防止に努めている。

問 東名川尻幹線は完成したけれど、国道150号から南への道路が片側2車線から1車線になっている、なぜ片側2車線を確保できないのか。

答 交通量が少ないため、拡幅の必要性がない。

問 国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料等、将来の推移はどのように予想されているか。

答 国で試算されている通り、少子化、高齢化社会等の不安材料に伴う医療費増加と共に保険料等が増えていくと予想される。

問 小中学校への用務員の採用はなぜか。

答 教職員の負担軽減のためである。

問 洪水ハザードマップは無いのか。

答 平成19年に作成し、全戸に配布をしてある。

問 台風19号で下片岡から片岡会館へ避難した人は1人いた。下片岡の避難所はどうなっているのか。避難するところを明確にして欲しい。

答 下片岡会館は洪水の避難所にはなっていない。避難所は片岡会館である。

○ その他の意見・要望

【意見】

- ・ 全国では、台風19号で高齢者が多く亡くなった。要配慮者支援名簿は、平成26年に法律で義務付けられているが確立されていない。町行政・民生委員・自主防災会の三者がまとまらない時こそ、議会の手助けが必要。
- ・ 片岡地区は、町内全域で整合性をもって自主防災で隣組の体制・組織を進めていく。11月に、自主防災研究・研修会で、初動時の「命の助け合い」の地区防災計画を話し合う。
- ・ 台風19号を教訓として、議論を進めないと困ることになる。「誰が誰を」などのソフト面を進めて欲しい。
今回の避難所への避難者名簿で、高齢者や支援が必要な方が何人いたか、調査・研究をしたら、今後の糧になる。また、災害種別に避難所が違うので分かりにくい。
- ・ 町長申し合わせ・情報提供について、答弁書がなくても動画配信をしたら良いのでは。
- ・ 議会報告会の参加人数が少ない。関心をもって貰えるようにアピールして、内容を充実させ、興味を惹く内容にしたらどうか。
- ・ 災害時要援護者に対し町では何かしているのか。
- ・ 災害時要援護者台帳によって、町は本当に把握できているのか。
- ・ 公設学習塾の効果がアンケート結果だけで示されるのはおかしい
- ・ 避難訓練は、地震津波避難訓練だけでなく、台風災害の避難訓練も必要だ。
- ・ 吉田町の人口増に対応するためには、若い世代の人が地元の企業に就職できる要件を考えるべきであると思うが。
- ・ 幹線道路につくられている緑地スペースが雑草でおおわれ、きれいではない、何とかならないか。
- ・ 草刈りは大変な業務であり、普通の人よりも賃金を1.5倍にして人材確保して欲しい。
- ・ 大水の時、決壊する危険個所を同報無線で公表して欲しい。付近の人が危機感をもって避難する。
- ・ テストの採点を臨時の人に頼むのは教育の怠慢だ。
- ・ 病院にかかる高齢者が使う薬の種類や量が多すぎる、6種類くらいまでが限度だという。ジェネリック医薬品を使用することにより、医療費を多少でも抑えることができる、ジェネリック医薬品の利用促進を図るべきであると思う。

【要望】

- 国民健康保険税は高額なので、75歳以上は割引き等で安くしてもらいたい。
- 高齢者移動手段で補助を出してもらいたい。
- 一般会計補正予算の説明をしてくれたが、説明に合ったような詳しい内容の資料をつけて欲しい。
- 今後、公共下水道がどうなるのか計画の報告を随時やって欲しい。
- 公共下水道と合併浄化槽との価格の比較等を示して欲しい。
- 草刈りの要望について優先順位をつけてやって欲しい。
- 道路修繕の要望に対する事前の調査について、報告をして欲しい。
- 洪水ハザードマップを現状に合ったものに更新して全戸に配布して欲しい。
- 東名川尻幹線の草を刈って欲しい。大井川の方はシバザクラが張ってあってきれいだ。
- 急傾斜地でがけ崩れがあった。(10m以上) 早めに県に要望して欲しい。
- 運転免許証返納の後の交通のシステムはしっかり作って欲しい。
- 台風による被害を集計したものを報告して欲しい。(避難場所へ向かう道のりで、安全な所と危険な所が分かる様にして欲しいから。)
- 台風19号の水害に対する避難に対して、全町避難勧告は出たが、避難場所の指示は良かったのか。水害に対する避難計画には問題がある。計画をしっかり立てるべきであると思うが考えは。

◎ 北区自彊館



○ 決算・議案について

問 東名吉田インターから東に向かう道路の歩道が、草いっばいに覆われ歩道の役目を果たしていない。何とかならないか。

答 要望が出ているので予定に入っているが順番待ちである。

問 耕作放棄地について、台風による水害との関連を心配する。農作物への被害と影響は。耕作放棄地の拡大につながる、総合的な対策は考えているか。

答 台風による水害への対策は農地に限らず今後の町内全域の課題である。

耕作放棄地の拡大を防ぐ施策としては、吉田町耕作放棄地対策事業、吉田町荒廃農地再生事業等にて補助金の交付を行い、耕作放棄地や荒廃農地の抑制、拡大防止に努めている。

問 昨年度の下水道工事で新たに加入した家は何戸か。

答 近年の下水道加入戸数 (戸)

年 度	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0
戸 数	8 2	5 4	8 3	8 0

問 太平洋自転車道は、自転車道のみならず中学生が通学に利用しているが、木の枝や草が伸び危険である。地元の方がきれいにしてはいるが、定期的な整備計画はあるのか。整備する時期は決まっているのか。

答 管理は県であり、県の計画に従う。

問 下水道が来ても入っていない家は何戸あるか。

答 今までの整備で利用可能戸数は4,160戸であるが、未加入戸数は1,300戸である。

問 環境保全が目的なのか。単に下水を通すことが目的なのか。

答 あくまでも、環境保全である。

問 合併浄化槽を検討するというが何を検討するのか。

答 汚水処理の浄化率を上げることを検討している。

問 吉田町の町民が、他市町に対してふるさと納税をどれくらい納めているのか知りたい。

答 総務省ホームページに掲載されている。「ふるさと納税の概要－平成30年度ふるさと納税に関する現況調査－」を参照してほしい。

問 自彊小学校の新しく取得する土地はどこになるのか。

答 自彊小学校正門西側である。

問 避難所の開設条件はあるのか。

答 洪水時の水位を確認して避難準備を行う。

問 自彊小学校体育館の避難所でトイレの排水ができなくなり使用不可能となった。早急な対応が必要となるが対応は。

答 現状では、仮設トイレで対応することになっている。

○ その他の意見・要望

【意見】

- ・ 北区は企業が多く、町民法人税も多額に納税しているが、地区に還元されていない。津波避難タワーや防潮堤工事も住吉・川尻地区で偏っている。防災公園設置から進展がない。
- ・ 台風19号で自彊小学校が避難所になっているが、湯日川より水位が低く危険。
- ・ 要配慮者支援名簿が活用されていない。防災計画の中に要配慮者は、組み込まれていない。
- ・ 大雨が降る前に避難を促さないと、降雨が始まってから多人数の避難は無理。
- ・ 大幡会館の建て替えで、住民からの積立が計画の約50%集まった。周りの道路が整備されていないので早急に改善して欲しい。
現在、避難所になっているが、倒壊の恐れがあるので、誰も避難しない。
- ・ 大窪川の土手が削られていて危険。農地を持っている人が、土手に繋がる土地に除草剤を撒くので、土手部分も根っこから草が枯れて危険。
- ・ 教育費の歳出が少なくなったように感じる。
- ・ 総合体育館には、シャワールームが必要だ。
- ・ 洪水に対しての避難訓練が必要だ。
- ・ コミュニティーバスやデマンド型タクシーは必要性がある。
- ・ 備前守トンネル内の歩道に柵を設置できないか。
- ・ ゴミ焼却場を次に建てる時は、なんでも燃やせるような焼却方法を考えて欲しい。
- ・ 展望台小山城の景観について、城の周辺の樹木が大きくなり景観を損ねている。PRをするのなら整備をするべきである。
- ・ 富士見幹線の整備をして欲しい。急カーブで交通に危険がある、また、通りは中学生が通学に利用している。安全対策をお願いしたい。
- ・ 一人暮らしの人の避難方法で自主防災は台帳を持っているが活用できない。
- ・ 暮らしのアンケート、回収率が33.4%とあるが、項目が多く、難しかったので回答しなかった。
- ・ 幹線道路整備から交通量が多く、物流トラック等の騒音問題もある。ショッピングモール付近で停止線オーバーする車も多く、通学路になっていて危険である。朝・晩は抜け道の細い道を通るので、より危険になった。
- ・ 大幡川幹線の朝の渋滞が慢性的に続く、特に平日。企業誘致はいいが、交通の流れを考えて誘致しているのか。

- ・ 避難の際、高齢な方や支援が必要な方の避難に困難が生じた。災害弱者の名簿の活用が個人情報等の制約でなかなか発揮できない。
- ・ 台風で自彊小が避難場所となっているが、湯日川が決壊したら自彊小体育館でいいのか。神戸西会館やよきたになぜしないのか。

【要望】

- ・ 学校の教室のエアコンの使用環境を調査して欲しい。
- ・ 同報無線のデジタル化に伴い防災ラジオもそれ様にして欲しい。
- ・ 洪水ハザードマップを新しくして配布して欲しい。
- ・ 交通弱者のためになるバスが必要。
- ・ 火葬場が大変古いので、何とかするように考えて欲しい。
(待合所への階段の上がり下がりが大変。待合室が狭い。)
- ・ 公共交通について、町は委託契約をして調査依頼をしているが、牧之原市坂部地区で行っている、乗合タクシーなどの対策を早くして欲しい。
- ・ 北区は合併浄化槽にして、下水の予算を災害に回して欲しい。
- ・ 北オアシス館の利用が少ない、地元利用にはオープンにして欲しい。(使用料無料に)
- ・ インター周辺にバスターミナルを作ることを知っているか。田がたくさんあるので有効に使って欲しい。
- ・ 台風19号の影響で、神戸川沿いで床上浸水が1棟、床下浸水が1棟、それぞれ被害が発生した、この川沿い一体では昔から農地の水没がみられている。神戸川中心の水害に対する総合的な対策が必要ではないか。計画の作成はされているのか。
- ・ 台風19号の豪雨により、湯日川の水位が危険区域に達した。水害に対し避難勧告は出たが、避難所が自彊小学校体育館であり、危険個所の湯日川を渡り避難所の自彊小学校体育館に避難するのはおかしい。
- ・ 避難所は自彊小学校体育館に指定されているが、北区には避難できる場所は、神戸西会館、よきた、長源寺等避難できる場所が何箇所かある、避難場所は地域ごとにきめ細かく設定する必要があるが生じている。